



からだステーション

2023年
6月号
荻窪接骨院
荻窪治療室

血液

血液の仕組み

人が生活していく上で、血液がその源であることは言うまでもありません。「血が騒ぐ」とか「熱血教師」などのたとえのように、人が興奮するときに表現されますが、これは血液が人のエネルギーであると認識されているからです。身体全身に栄養分と酸素を運搬し、二酸化炭素や老廃物を運び出す重要な媒体です。しかし、血液に関する病気も少なくありません。高血圧症や高脂血症など、様々な血液の病気があります。今回は人のエネルギーである血液を検証し、血液に関する病気と、血液型で本当に性格が分かるの？Rhプラスって何？など、血液について考えて行きます。

血液は血球と血漿から構成され、血球は赤血球と白血球、血小板からなります。血漿は水を主成分とし、たんぱく質、糖、脂質、電解質などが溶解しています。血液量はおよそ体重の12分の1で、平均値は男性80ml/kg、女性75ml/kgです。血液の色は赤血球に含まれるヘモグロビンによるもので、動脈血は酸素結合ヘモグロビンの鮮紅色、静脈血は脱酸素ヘモグロビンの暗赤色をしています。

高血圧症

血圧とは血液が心臓から送り出されるときに、動脈の血管壁に加わる圧力のことです。この圧力が一定であれば問題ないのですが、血液量の増加や塩分・脂質の変化によって血管壁への圧力が高まることを高血圧症と言います。血圧

が高くなると脳梗塞や心筋梗塞などを引き起こす可能性が高くなります。一般に最高血圧が160以上、最低血圧が95以上を高血圧と言いますが、これには個人差があります。上が160だからといってすぐに血圧降下剤を飲んだり、下が90だから薬を飲む必要はないと勝手に判断してはいけません。「脳梗塞の大半は血圧降下剤の飲みすぎだ！」と断言する脳外科医もいるくらいです。自己判断で薬の量を加減するのはNGです。掛かりつけの先生とよく相談して薬の量を調整してください。高血圧症の薬は飲みすぎても飲まなくてもいけないのです。

高脂血症

読んで字のごとし、血液中の中性脂肪やコレステロールなどの脂質の値が高くなることを、高脂血症と言います。当然のことながら、血液はサラサラの方が循環がよいです。高脂血症になると血液がドロドロになって循環が悪くなり、脳梗塞や心筋梗塞の原因になってしまいます。コ

レステロールに善玉と悪玉があることはご存じだと思いますが、善玉コレステロールをHDL、悪玉コレステロールをLDLと呼んでいます。HDLは全身の余分なコレステロールを回収して動脈硬化を防ぐため善玉と呼ばれ、LDLはコレステロールを全身に運び、過剰になると動脈硬化の原因になるため悪玉と呼ばれています。しかしLDLは大切なコレステロールを全身に運ぶわけですから無くしてはならないものなのです。従ってHDLは多ければ多いほど、LDLは少なければ少ないほど良い、というものではありません。要するに善玉と悪玉のバランスが大切なのです。

血液型診断

血液型によって人の性格を分類することがありますが、これは日本人だけの習慣で、欧米人にはその習慣がありません。欧米人は自分の血液型さえ知らない人がほとんどだそうです。では本当に血液型によって性格が分類できるのでしょうか？戦後に巻き起こ

った血液型診断のブームの火付け役となったのは、能見正比古氏が1971年に著した「血液型でわかる相性」という本です。しかし、統計に基づいた数学的に正しい分析ではなく、思い込みを記載しただけの「エセ科学」と言えるものでした。それを若い女性を中心に「血液型によって性格が分かる」と思い込んでしまい、現在に至っています。「血液型は何型?」「A型です」「やっぱ几帳面だと思ったよ!」なんて会話がされるのは日本だけなのです。

A B O式血液型

1900年、オーストリアのカール・ランドシュタイナーは、ある人の血清に他人の赤血球を混ぜると、凝集する場合としない場合があることを発見しました。これを利用して血液型をA B Oに分類し、現代輸血の出発点になった大発見であるといわれています。発見される前までは血液に型があることを知らなかったため、輸血による副反応が多く見られていました。しかし

この血液型の発見により、輸血は同じA B O血液型で行うことが大原則となったのです。

血液型の組み合わせ

A B O血液型はそれぞれA型物質、B型物質、A B型物質、O型物質を持ち、そのうちO型物質だけはすべての人に含まれます。つまり、A型はO型とA型を、B型はO型とB型を、A B型はO型とA B型を持ち、O型はO型だけを持っていきます。ですから両親がO型の場合は、O型以外の子供は絶対に生まれません。ちなみにO型はAでもないBでもない、つまりゼロを意味するためこの記号がつけられました。



血液型による性格の違い

では何型がどんな性格なのか? についてですが、血液型による性格の違いについて明記するのは避けておきます。それは前述のごとく血液型診断には科学的根拠がなく、そ

の後の研究でも血液型と性格は関係ないという学者が多くいるからです。従いましてここではB型の性格にだけちよつと触れてみます。B型の人には失礼ですが、統計的にB型はマイペースで我が道を行き、人に干渉されたくもしたくもない。人に悩み事を相談されても「好きにすれば?」と言ってしまふのがB型気質のようです。有名人で言えば松本人志や亀田興毅、米倉涼子やローラなどがB型です。から、この人たちを見る限り「血液型による性格診断はまんざらでもない」という気がしますが、いかがでしょうか?

R hプラスとR hマイナス

血液には自分と違う異物が侵入してくると、それを攻撃する「抗体」を作る働きがあります。例えばウサギにサルの血球を注射すると、ウサギの血清中にサル因子を攻撃するサル抗体が出来ます。サル抗体が出来たウサギに再びサルの血球を注射するとサル抗体がすぐさまサル血球を攻撃します。ではサル抗体の出来

たウサギに人の血球を注射したら反応するのでしょうか? 人にはサル抗体に反応するタイプとしないタイプがあります。つまり反応するタイプはサルと同じサル因子を持っていないことであり、反応しないタイプはサル因子を持っていないこととなります。前者をサル因子陽性型、後者をサル因子陰性型と呼びます。この試験で使われたサルのRhesus monkey (リーサスモンキー) の名を取って、サル因子陽性型をR hプラス、サル因子陰性型をR hマイナスと呼ばれるようになりました。日本人の99.4%がR hプラスですから、ほとんどサルと同じということになります。そういえば猿顔の日本人って多いですよ。

参考文献 日本輸血・細胞治療学会 / 日本赤十字血液センター

患者様の声をお聞かせください

下記QRコードを読み込んで、治療を受けた感想などを今後より良い治療に活かしていきます。

